

令和3年度秋田支部保険者機能強化予算(案)

予算区分		支部予算枠	予算枠の算出基準
支部医療費適正化等予算	①医療費適正化対策経費	10,470千円	全体予算8億円を全支部一律に定額部分600万円を設定したうえで、残りを加入者数で按分し加算
	②広報・意見発信経費		
支部保健事業予算	③健診関連経費	38,152千円	全体予算40億円を40歳以上の加入者数で按分
	④保健指導委託経費		
	⑤重症化予防事業経費		
	⑥コラボヘルス事業経費		
	⑦その他の保健事業経費		

秋田支部医療費適正化等予算(案)

千円未満切り上げ

区分	新規 継続 終了	事業名(取組名)	元年度		2年度	3年度	元年度・2年度の実施状況	
			予算	執行率	予算	予算(案)		
① 医療費適正化対策経費	企画部門関係	終了	メディア広告や年金相談会等を利用したジェネリック医薬品の使用促進事業	802千円	94.5%	803千円	—	
		継続	お薬手帳ホルダーを活用した医療費の有効活用に向けた広報の推進	1,782千円	96.5%	537千円	537千円	
		新規	位置情報を活用したジオターゲティング広告によるジェネリック医薬品の効果的広報(スマートフォンの位置情報を活用したWEB広告)	—	—	—	1,694千円	
	業務部門関係	終了	医療機関事務担当者を対象とした健康保険事務説明会の開催	165千円	0.0%	165千円	—	支払基金と協議のうえ、元年度未実施 2年度はコロナの状況を注視
		新規	被扶養者資格再確認業務の重要性周知の推進(被扶養者資格確認状況リストの回収率100%を目指した取り組み)	—	—	—	440千円	
② 広報・意見発信経費	紙媒体による広報	継続	納入告知書同封広報誌、総合パンフレットの作成	1,019千円	128.3%	1,666千円	1,666千円	
		終了	職場でできるストレッチ大型ポスター、健康保険委員・メルマガ登録チラシの作成	122千円	174.6%	1,700千円	—	2年度は大型ストレッチポスター作成済
		新規	限度額適用認定郵送セット、療養費装具郵送申請セット、任意継続郵送申請セットの作成	—	—	—	638千円	
	その他の広報	—	地方自治体や関係団体と連携した健康づくり事業(イベント開催等) 【その他保健事業経費へ付替え】	498千円	47.2%	—	—	
		—	受動喫煙防止および禁煙治療等の広報の推進 【その他保健事業経費へ付替え】	633千円	82.6%	—	—	
		—	県民ヘルスリテラシーの向上事業 【その他保健事業経費へ付替え】	2,417千円	56.8%	—	—	
		—	テレビ等による健康経営や保健事業に関する広報事業 【コラボヘルス事業経費へ付替え】	2,970千円	100.0%	—	—	
		継続	WEBアンケートを活用した加入者理解度の向上	—	—	880千円	1,586千円	加入者への効果的な広報と理解度向上に向けたアンケート実施済
		継続	WEB広告を用いた広報(けんぽチャレンジ25)	—	—	3,630千円	2,634千円	WEBのパナー広告等を利用した広報実施中
		新規	メールマガジンの魅力を高めるランディングページ(特設サイト)の作成	—	—	—	1,230千円	
合計				10,406千円	87.4%	9,381千円	10,425千円	

秋田支部保健事業予算(案)①

千円未満切り上げ

区分	新規 継続 終了	事業名(取組名)	元年度		2年度	3年度	元年度・2年度の実施状況
			予算	執行率	予算	予算(案)	
③健診経費	継続	協会けんぽ主催の集団健診	3,009千円	119.5%	5,972千円	3,101千円	集団健診実施中
	継続	生活習慣病予防健診および特定健診の受診勧奨	1,514千円	74.4%	1,622千円	1,622千円	元年度はCM・デジタルサイネージのみ 2年度はWeb広報・ナッジでの受診勧奨 実施中
	継続	特定健診未受診者に対する受診勧奨	1,388千円	89.0%	1,142千円	1,142千円	
	新規	ミニのぼりを利用した医療機関内での受診勧奨	—	—	—	464千円	
	継続	マスメディア等を利用した健診受診勧奨(WEB広告)	11,263千円	33.2%	3,009千円	3,709千円	元年度は規模を縮小して実施 2年度はTVCM,WEB広告を実施
	継続	ターゲットを絞った特定健診受診勧奨(ナッジ理論を取り入れたDM圧着ハガキの送付)	—	—	1,441千円	1,551千円	
	継続	事業者健診の結果データの取得	513千円	4.7%	42千円	7,000千円	
	継続	その他事務経費	1,592千円	0.4%	64千円	64千円	元年度健診推進経費未執行
④保健指導 経費	継続	中間評価時の血液検査費	1,200千円	27.5%	1,320千円	528千円	
	継続	特定保健指導の実施率の向上	833千円	132.8%	957千円	1,500千円	
	継続	保健指導用パンフレット作成等	538千円	99.0%	880千円	880千円	
	継続	その他事務経費	6,930千円	8.3%	943千円	1,012千円	元年度保健指導外部委託費を本部予算 にて執行
⑤重症化 予防経費	継続	未治療者受診勧奨	2,668千円	23.1%	4,132千円	3,870千円	民間業者委託済
	継続	糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	214千円	6.7%	253千円	253千円	

秋田支部保健事業予算(案)②

千円未満切り上げ

区分	新規 継続 終了	事業名(取組名)	元年度		2年度	3年度	元年度・2年度の実施状況
			予算	執行率	予算	予算(案)	
⑥コラボヘルス事業経費	終了	メディア系媒体を利用した健康経営普及啓発に向けた広報事業(健康経営ミニ番組)【広報・意見発信経費/その他の広報より付替え】	—	—	4,092千円	—	
	継続	健康経営宣言事業所の宣言取り組み支援事業	2,719千円	55.6%	3,144千円	2,570千円	
	継続	運輸業団体と連携したコラボヘルス事業	358千円	169.5%	630千円	630千円	
⑦情報提供ツール	継続	健康経営宣言の推進事業	406千円	71.0%	461千円	763千円	
⑧その他保健事業経費	継続	地方自治体等と連携した健康づくりイベントによる啓発事業【広報・意見発信経費/その他の広報より付替え】	—	—	529千円	201千円	2年度はコロナの影響によりイベント中止
	継続	受動喫煙防止啓発による禁煙促進事業【広報・意見発信経費/その他の広報より付替え】	—	—	393千円	401千円	
	新規	たばこの害に関する啓発ポスターの作成	—	—	—	1,045千円	
	終了	禁煙外来の案内事業	—	—	1,870千円	—	漫画リーフレット及び案内文書作成中
	終了	メディア系媒体を利用した県民ヘルスリテラシー向上事業(フリーペーパーでの広告掲載)【広報・意見発信経費/その他の広報より付替え】	—	—	1,375千円	—	フリーペーパーでの広報実施済(4月健診、7月手洗い・マスク・熱中症)
	新規	WEB媒体を利用した県民ヘルスリテラシー向上(禁煙・減塩クッキング・運動に関する動画の作成、YouTube等広告)	—	—	—	3,865千円	
	継続	歯と口腔の健康づくり事業	1,707千円	23.6%	1,228千円	1,228千円	コロナの状況を注視
	継続	保健事業計画アドバイザー経費	336千円	227.6%	759千円	759千円	秋田大学との共同研究実施中
合計			37,186千円	44.4%	36,256千円	38,152千円	

保険者機能強化アクションプラン（第5期）の 概要について（案）

保険者機能強化アクションプラン（第5期）のコンセプト

協会の基本理念

保険者機能強化アクションプラン（第5期）においても、協会けんぽの基本理念をこれまで以上に追及していく。

【基本使命】

保険者として、健康保険事業及び船員保険事業を行い、加入者の皆様の健康増進を図るとともに、良質かつ効率的な医療が享受できるようにし、もって加入者及び事業主の皆様の利益の実現を図る。

【基本コンセプト】

- 加入者及び事業主の皆様の意見に基づく自主自律の運営
- 加入者及び事業主の皆様の信頼が得られる公正で効率的な運営
- 加入者及び事業主の皆様への質の高いサービスの提供
- 被用者保険のセーフティネットとしての健全な財政運営

第5期の事業運営の3つの柱

基盤的保険者機能関係

- 保険者の基本的な役割である加入者の加入手続き・資格管理や医療費及び現金給付の審査・支払などを迅速かつ適正に行う。
- あわせて、不正受給対策などの取組を強化することにより、協会けんぽや医療保険制度に対する信頼の維持・向上を図る。
- また、これらの取組を実現するためには、基本業務の効率化・簡素化を徹底することが不可欠であり、不断の業務改革を推進する。

戦略的保険者機能関係

- 基本的な役割を確実に果たした上で、より発展的な機能を発揮することにより、「Ⅰ.加入者の健康度の向上」、「Ⅱ.医療等の質や効率性の向上」、「Ⅲ.医療費等の適正化」を目指す。
- 具体的には、事業主や関係団体等とも連携して、特定健診・特定保健指導やコロボヘルスなどの保健事業の充実・強化に取り組むとともに、加入者・事業主のヘルスリテラシーの向上を図る。
- また、ジェネリック医薬品の使用促進や医療費等のデータ分析に基づく意見発信・働きかけなどにより、質が高く無駄のない医療を実現するとともに、加入者が正しい情報に基づき適切に行動できるよう、協会けんぽの活動や医療保険制度等に関する理解の促進を図る。

組織・運営体制関係

- 基盤的保険者機能と戦略的保険者機能の本格的な発揮を確実なものとするため、人材育成による組織力の強化を図るとともに、標準人員に基づく人的資源の最適配分や支部業績評価による協会けんぽ全体での取組の底上げなど、組織基盤を強化していく。

（１）基盤的保険者機能関係

- 現金給付の適正化の推進、効果的なレセプト点検の推進
- 返納金債権発生防止のための保険証回収強化、債権回収業務の推進
- 業務改革の推進【新】

（２）戦略的保険者機能関係

<特定健診・特定保健指導の推進等>

- 特定健診受診率、特定保健指導実施率の向上
- 事業者健診データの取得率向上に向けた新たな提供・運用スキームの確立【新】
- 特定保健指導の質の向上（アウトカム指標の検討、人材育成プログラムの充実・強化など）【新】
- 健康教育(特に身体活動・運動や食生活・栄養)を通じた若年期からのヘルスリテラシーの向上【新】

<重症化予防の対策>

- 現役世代の突然死にも着目した重症化予防対策の推進【新】

<コラボヘルスの推進>

- 事業所カルテ・健康宣言のコンテンツ、健康宣言からフォローアップまでのプロセスの標準化など【新】
- 身体活動・運動に着目したポピュレーションアプローチ手法の確立や個別指導手法の検討【新】
- メンタルヘルスの予防対策の充実の検討【新】

<医療費適正化、効率的な医療の実現等>

- ジェネリック医薬品の使用促進
- 地域の医療提供体制への働きかけ、調査研究の推進【新】

<インセンティブ制度>

- インセンティブ制度の着実な実施、実施状況の検証及び評価指標等の検討【新】

<協会けんぽの活動等に対する加入者の理解促進>

- 広報資材の標準化やSNS等による効果的な広報の推進【新】

（３）組織・運営体制関係

- 人事制度の適切な運用と標準人員に基づく人員配置、人事評価制度の適正な運用
- 本部機能及び本部支部間の連携の強化【新】
- 内部統制の強化【新】
- システム刷新【新】

参考：保険者機能強化アクションプランに係るPDCAサイクル

- 保険者機能強化アクションプラン（第5期）にKPIを設定するとともに、各年度の事業計画において、単年度ごとのKPIを設定し、毎年度KPIの達成状況を踏まえた改善を行う。

